

松田 和晃教授 略歴及び研究業績

【略歴】

- 昭和29年7月生（本籍：大阪府）
- 昭和53年3月 中央大学文学部史学科国史学専攻卒業
- 昭和55年3月 文学修士（慶應義塾大学）
- 昭和55年4月 勲聖徳太子奉賛会研究生
- 昭和59年4月 杏林大学社会科学部専任講師
- 昭和63年3月 法学博士（慶應義塾大学）
- 平成元年4月 杏林大学社会科学部助教授
- 平成5年4月 杏林大学大学院国際協力研究科委員
- 平成8年4月 杏林大学社会科学部教授
- 平成14年4月 杏林大学総合政策学部教授
- 令和2年4月 杏林大学特任教授
- 令和3年4月 杏林大学客員教授

【研究業績】

1. 著書

- (1) 『律令制の諸問題』（共著） 昭和59年5月 汲古書院
- (2) 『静岡県富士市にみる福祉の現状と展望』（共著） 昭和61年9月 静岡新聞社
- (3) 『法史学の諸問題』（共著） 昭和62年4月 慶應通信
- (4) 『古代史研究の最前線』文化編（下）（共著） 昭和62年5月 雄山閣
- (5) 『史実と史観』（杏林大学社会科学部講演叢書14） 平成8年6月 杏林大学社会科学部
- (6) 『聖徳太子辞典』（共著） 平成9年12月 柏書房
- (7) 『索引対照 古代資財帳集成 奈良期』 平成13年2月 すずさわ書店

2. 学術論文

- (1) 資財帳についての一考察 昭和55年2月 国史研究会年報 創刊号
- (2) 資財帳の研究—その制度史の一考察— 昭和55年3月 修士論文
- (3) 円満寺旧蔵弘福寺文書をめぐって 昭和57年2月 中央史学5

- (4) 「流記」の意義について 昭和57年4月 続日本紀研究220
- (5) 資財帳の研究 昭和57年4月 財団法人聖徳太子奉讃会研究完成論文
- (6) 古代における中級官人層の一系図について (上) —東京大学史料編纂所蔵『惟宗系図』の研究— (共著) 昭和58年1月 法学研究 56-1
- (7) 和銅二年の「水陸田目録」をめぐって 昭和58年2月 古文書研究20
- (8) 古代における中級官人層の一系図について (下) —東京大学史料編纂所蔵『惟宗系図』の研究— (共著) 昭和58年2月 法学研究 56-2
- (9) 平安朝における資財帳の制について 昭和59年4月 杏林社会科学研究 1-1
- (10) 島津家始祖説話の真偽 —惟宗系図補逸— (共著) 昭和60年2月 法学研究58-2
- (11) 資財帳の保存について 昭和60年3月 杏林社会科学研究2-1
- (12) 安祥寺資財帳について 昭和60年10月 日本歴史449
- (13) 『諸経要集』と『法苑珠林』—安祥寺資財帳卷末戒文に関する補考— 昭和60年12月 杏林社会科学研究2-3
- (14) 江戸時代後期の宗教行政に関する一考察—国立国会図書館蔵『寺社書上』の検討— 昭和61年12月 杏林社会科学研究3-2
- (15) 興福寺の資財帳について 昭和62年2月 史学56-4
- (16) 法隆寺僧善愷訴訟事件について 昭和62年4月 杏林社会科学研究4-2
- (17) 律令制下における寺院統制の研究—資財帳を中心として— 昭和62年12月 法学博士学位請求論文
- (18) 資財帳索引稿①—法隆寺伽藍縁起并流記資財帳— 平成元年9月 杏林社会科学研究6-1
- (19) 資財帳索引稿②—大安寺伽藍縁起并流記資財帳— 平成2年9月 杏林社会科学研究7-1
- (20) 大安寺資財帳の成立に関する一考察 平成3年1月 法学研究64-1
- (21) 資財帳索引稿③—元興寺伽藍縁起并流記資財帳— 平成3年9月 杏林社会科学研究8-1
- (22) 資財帳索引稿④—法隆寺東院縁起資財帳— 平成4年9月 杏林社会科学研究9-1
- (23) 資財帳索引稿⑤—西大寺縁起資財帳 上巻 索引編— 平成6年9月 杏林社会科学研究10-2
- (24) 全国警察と備警兵制—西南戦争直前頃の治安維持構想をめぐって— 平

成7年3月 杏林社会科学研究10周年記念号

- (25) 宿蔵物の保護に関する一考察 平成8年1月 法学研究69-1
- (26) 資財帳索引稿 観世音寺資財帳(上巻) 平成17年6月 杏林社会科学研究21-1
- (27) 資財帳索引稿 観世音寺資財帳(中巻) 平成17年9月 杏林社会科学研究21-2
- (28) 資財帳索引稿 観世音寺資財帳(下巻) 平成18年3月 杏林社会科学研究21-4
- (29) 資財帳索引稿 観世音寺嘉保年間資財帳 平成18年9月 杏林社会科学研究22-2
- (30) 資財帳索引稿 神宮寺伽藍縁起并資財帳 平成19年12月 杏林社会科学研究23-3
- (31) 木梨精一郎書簡について 平成24年9月 杏林社会科学研究28-2
- (32) 年紀不明の西郷隆盛書簡について 平成25年6月 杏林社会科学研究29-1
- (33) 黒龍丸をめぐって 平成28年3月 杏林社会科学研究31-3
- (34) 安政四年の佐久間象山と勝海舟 平成29年3月 杏林社会科学研究32-3
- (35) 西園寺公望筆 室孝次郎宛書簡について 令和元年10月 杏林社会科学研究35-2
- (36) 大村益次郎筆 会計局判事宛書簡 令和元年12月 杏林社会科学研究35-3

3. その他

- (1) 書評 水野柳太郎著『日本古代の寺院と史料』 平成6年2月 日本歴史549
- (2) 観世音寺資財帳 平成10年1月 『日本の国宝』50(朝日新聞社)
- (3) 書評 京都大学文学部日本史研究室編『安祥寺資財帳』 平成23年10月 日本歴史761

口頭発表、講演、随筆、新聞・雑誌記事等は省略